

育てたい4つの心

- ◆思いやりの心
- ◆感謝の心
- ◆振り返りの心
- ◆勤労の心

学校は教師にとって

「教育活動実践の場」

学校は生徒にとって

「学習の場」「楽しく安全な場」

学校は保護者にとって

「子どもの教育を託す場」

3つの心得

- ◆気持ちのいいあいさつ
- ※ 語先後礼
- ◆時間を守る
- ◆身なりを整える(あじみ運動)

学校教育目標

気づき、考え、実行し、未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

地域人として生きる

◆地域で生きる一人として地域の先人を敬い、地域に貢献できる生徒を育てる。

校訓

「美(うるわ)しき魂」

～正しく、直く、潔き真の心を持っている者～

常に真の心を失わず、偽らず、すべてのことにあたること

人としてあるまじき行いに、直ぐ潔きもの姿にたしかえること

五教訓

勉学 (自ら深く学ぶ) 敬愛 (自他共に愛す) 自治 (役割と責任を果たす)

協同 (互いに認め合い、力を合わせる) 気魄 (心身を鍛え粘り強く生きる)

願う保護者の姿

- 子どもと語り、共に学ぶ保護者
- 規範意識を身に付けさせる保護者
- 基本的な生活習慣を身に付けさせる保護者
- 自らの姿をもって生き方を示す保護者

めざす教師像

- 心身ともに健康で人間性豊かな教師
- 教育公務員としての自覚を持ち職務に励む教師
- 常に研究と修養に励み自己向上に努める教師
- 深い愛情と生徒理解に立って指導する教師
- 生徒・保護者・地域から信頼される教師

願う地域の姿

- 安全安心な環境がある地域
- 先輩や先人に学ぶ場がある地域
- お互いにあいさつが飛び交う地域
- 生徒を励まし育てる地域

学校スローガン(めざす方針)

美(うるわ)しき一瞬が
美(うるわ)しき一生を築く

めざす生徒像

- 目標をもち、自ら深く学ぶ生徒(勉学)
- 思いやりがあり、自他共に愛する生徒(敬愛)
- 気づき考え実行し、役割と責任を果たす生徒(自治)
- 互いに認め合い、力を合わせる生徒(協同)
- 心身を鍛え、粘り強く生きる生徒(気魄)

キャッチフレーズ(合い言葉)

誰一人置き去りにせず
めざせ県一! 「チーム伊集院」

めざす学校像

- 明るく、誠実で活気のある、楽しい学校
- 落ち着いたと秩序のある、きれいな学校
- 生徒の思いを大切し、誰一人置き去りにしない学校
- 生徒、保護者や地域から信頼される学校

1 学力の向上

- 学習意欲の向上と学習習慣の確立(進路の実現)
 - ※ 授業につながる家庭学習の実践(今週の一問の効果的活用、実になる課題)
 - 指導法の工夫・改善と魅力ある授業の展開
 - 「主体的・対話的で深い学び」につながる指導法の工夫
 - 「共同学習」による学び合いの実践(適切な課題設定)
 - 課題解決型のためと自分の言葉によるまとめの整合性
 - 1時間で完結する授業…「すっきり導入、じっくり考え、自力でまとめ、ラスト10分で定着を」
 - 教育機器等の活用(電子黒板やタブレットの効果的活用)
 - 全国学力学習状況調査や鹿児島定着度調査への計画的な取組
 - 教職員の資質向上
 - 職員研修の実施(教科の枠を超えた相互授業参観とワークショップ型授業研修の推進)
 - 指導技術の向上(道徳科の授業づくりと評価の在り方の研究推進をとおして)
 - 研究実践への挑戦(更なる学力向上に向けた研究・実践)
- (5) 教科部会の充実・活性化(共同の授業研究と共通実践)

各種学力調査平均通過率全国・県平均+5以上

ノーマディナー(タイム)の推進

家庭学習時間「1年90分、2年120分、3年150分」達成率80%

家庭学習強調期間 達成率80%

2 生徒指導の充実

- 生徒理解と信頼関係に基づいた、心に届く生徒指導の推進
 - 共通理解と共通実践に基づくチームによる生徒指導の推進
 - いじめ、不登校、問題行動等への的確な対応と指導
 - いじめ実態調査の確実な実施と適切な管理(年5回の実施と公表)
 - いじめ問題への組織的対応と見届けの徹底
 - 不登校生徒一人一人に寄り添い、思いを届ける組織的対応
 - いじめや不登校を生まない生徒集団の育成(絆づくり・居場所づくり)～魅力ある学校づくりと構成的グループ・エンカウンター
 - ネットトラブルやネット依存防止への取組(外部機関との連携)
 - 家庭・地域・関係機関との緊密な連携の強化
 - 積極的な生徒指導の充実
 - 県自転車安全条例への対応(ヘルメット及び保険の加入)
 - 縦割り・無言清掃と語先後礼(礼儀)の実践
 - 行事を通じた「振り返り」と「学び」の実践
- (6) 教育相談の充実(三者相談)…4月、7・8月、11月(1,2年は二者)

いじめ問題見逃しゼロと100%の解決

8月後半(2学期のスタートに向けて)1,2年生の三者相談実施

目指せ あいさつ 県一(立ち止まり、先手であいさつ、語先後礼)

不登校生徒新規出現率ゼロ%

3 「豊かな心とたくましい体」の育成

- 道徳及び学級活動を通じた絆づくり・居場所づくり
 - 「考え、議論する道徳」の実践と評価の研究
 - ※ 担任、副担任等による学年ローテーション授業の実施
 - 「ひおき学の充実(ひおき検定)、うるたま検定」の実施
- 生徒会活動の充実
 - 自治的活動(気づき、考え、実行する)の充実・実践
 - ボランティア活動の推進「美魂(うるたま)クラブ」実践
- 読書活動の推進、充実
- 体育の授業における体力向上のための運動量確保と補強運動
- ガイドラインに沿った適切な部活動の運営
- 「食育」、「歩育」、「眠育」の推進
- 清掃活動の充実(縦割り清掃の開始)と校内設営の充実

う歯治療率80%の達成

歩いて登下校の推進

心に届く掲示物

朝食摂取率100%

平均読書冊数40冊

4 「信頼される学校」づくり

- 家庭、小学校、地域、関係機関との緊密な連携の推進(外部講師・地域資源の活用促進)※ C・Sにおける協働体制の確立
- 三大行事(妙円寺詣り)への積極的参加と地域貢献
 - ※ 妙円寺詣り等、地域に貢献できるキャリアパスポート活用
- 学校からの積極的情報発信
 - 学校便りの発行とHPの充実、南日本新聞「若い目」等への応募
- 学校評価等の充実(PDCA)
 - 教職員:学期末学校評価等
 - 生徒:保護者・教職員による「学期振り返りシート」の活用(共に振り返り、今後に生かす!)
- 学校運営協議会の充実した運営と学校教育活動の見直し、改善
- 人権同和教育の視点に立った教育活動の推進(全ての教育の基盤)
- 教職員の服務規律の厳正確保と業務改善アクションプランの推進

思いを届ける各種だりの発行

世界へ発信 我が母校「HPやブログの更新(1回/月以上)」

生徒、学校、地域が輝く(新聞掲載・TVへの紹介)

郷土愛を育む地域・社会教育関係行事等への参加